



文化博物館だより

第531号

2019年1月30日

今回の博物館だよりは、新春特別展「大正浪漫 グラフィックデザイナーの原点 竹久夢二展」の関連イベントについて、次回の企画展のご案内をお届けします。

新春口ビコンサートを開催しました！（2019年1月26日）



尺八とピアノの演奏「春の海」



立ち見でもほどの盛況ぶりでした



竹久夢二作詞「宵待草」

「竹久夢二展」の関連イベント「新春口ビコンサート」～大正浪漫と夢二の世界～を開催しました。あんさんぶる dosso のみなさんと特別出演で尺八の加納煌山（こうざん）さん、お話の石田皓山（こうざん）さんをお迎えしました。竹久夢二作詞の「宵待草」を始めとして、新春にふさわしい「春の海」や海に近い明石にぴったりの「浜辺の歌」、お客様と一緒に手拍子で盛り上がった「ラデツキー行進曲」など盛りだくさんでした。華やかな演奏で展覧会を一層盛り上げていただきました。ありがとうございました♪

2月10日より開催！企画展「くらしのうつりかわり展 これ何でできているの？—素材と技—」



今年のくらしのうつりかわり展は「これ何でできているの？—素材と技—」と題して、身近な生活道具の“素材”をテーマにとりあげます。

かつて生活道具は、植物や動物・土・石など、その多くは山や田畑といった自然の中で採れる素材を使って、職人が作ったり自分で作ったりしました。道具には丈夫で使い勝手を良くするための知恵と工夫がこめられています。

昭和30（1955）年以降、高度経済成長期になると、機械による大量生産が始まり、大量生産・大量消費社会へと変わっていきました。同時にプラスチックなどの化学素材が普及していきます。

本展では、自然素材を加工した道具と、化学素材を用いて大量生産された道具を比較することで、高度経済成長期を経てうつりかわる昭和時代の生活風景を振り返ります。

＜関連イベントのご案内＞

◆おっちゃんの紙芝居 ※当日自由参加

日 時：2月24日(日)、3月2日(土) 14時～
3月3日(日)、3月17日(日) 11時～
★3月23日(土) 14時～（各回30分程度）
★の回は、昔懐かしい紙芝居を上演します！

演 者：阿部元則氏(紙芝居師)

◆ワークショップ「手作りおもちゃ教室」 ※事前予約制

ストローロケットや紙コブターなどを作ってみよう。
日 時：3月10日(日) 14時～(2時間程度)
定 員：30名 参加費：300円(材料費)
対 象：小学生以上(親子でご参加いただけます)
講 師：阿部元則氏 場 所：当館2階大会議室

〈申込方法〉往復はがきに「①イベント名②参加者全員の氏名・学年③代表者の電話番号・住所④付き添いの有無」を記載のうえ、下記まで。
応募者多数の場合は抽選。
〒673-0846 明石市上ノ丸2丁目13番1号 明石市立文化博物館
締 切：2月28日(木) 必着

◆ワークショップ「足踏み式ミシン体験」 ※当日自由参加

足踏み式ミシンを使って、布を縫ってみよう。
日 時：3月16日(土) 13時30分～15時30分
講 師：当館学芸員
場 所：当館1階体験学習室

◆ワークショップ「ベーゴマで遊ぼう」 ※当日自由参加

日 時：2月17日(日)、3月23日(土) 11時～12時
講 師：当館学芸員
場 所：当館1階体験学習室

◆ギャラリートーク「材料を考えてみよう」 ※当日自由参加

日 時：2月16日(土)、3月9日(土) 11時～(20分程度)
講 師：当館学芸員
場 所：当館1階特別展示室

会期：2019年2月10日(日)～3月24日(日) 会期中無休
開館時間：9時30分～18時30分(入館は18時まで)
観覧料：大人200円、大高生150円、中学生以下無料

新春特別展「大正浪漫 グラフィックデザイナーの原点 竹久夢二展」

会期：2019年1月4日(金)～2月3日(日) 会期中無休
開館時間：9時30分～18時30分(入館は18時まで)
観覧料：大人1,000円、大高生700円、中学生以下無料

詳しい展覧会情報は当館HPをご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com/>



おもしろい たのしい
来て、見て、発見！
ぶんぱくGO!!